

事 務 連 絡
令和 7 年（2025 年） 7 月 4 日

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
都道府県支部長 殿

一般社団法人山口県介護支援専門員協会
会 長 佐々木 啓太
(公印省略)

日本介護支援専門員協会 令和 7 年度中国ブロック研修会
第 22 回 山口県ケアマネジメント研究大会の開催について（案内）

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は本会の活動に御支援いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび令和 7 年 12 月 6 日（土）に『ホスピスマインドで“関わる介護”を』～人生をこころ穏やかに過ごしていくために～をテーマに標記大会を開催することとなりました。

つきましては、大会の趣旨を御理解の上、ご多忙の折とは存じますが、貴会会員等への御周知並びに御参加について御配慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時
令和 7 年 12 月 6 日（土）午前 10 時から午後 5 時まで
- 2 会 場（ハイブリッド開催）
YMfg 維新セミナーパーク 講堂
山口市秋穂二島 1062
- 3 送付資料
第 22 回山口県ケアマネジメント研究大会開催要項
- 4 その他
開催要項等の詳細は、当会ホームページからもご確認いただけます。
URL：<https://www.y-cma.jp/index/page/id/20>

事務局 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 担当：福本、岡村 〒753-0072 山口市大手町 9-6 TEL 083-976-4468 FAX 083-976-4469 E-mail kaisenkyo@y-cma.jp



※オンライン申込が可能な方は
是非ご利用ください。

*提出先：山口県介護支援専門員協会 事務局
*FAX：083-976-4469
*申込締切日：令和7年10月17日（金）

【参加申込フォーム】

日本介護支援専門員協会 令和7年度中国ブロック研修会
第22回山口県ケアマネジメント研究大会専用 参加申込書

ふりがな		
氏 名		
自宅住所	〒	
勤務先		
申込種別	会員 ・ 非会員 ・ 学生 （いずれかに○をつけてください）	
日中連絡可能な 電話番号	（ ） - 自宅 ・ 勤務先 ・ 携帯番号 （いずれかに○をつけてください。）	
メールアドレス ※必須記載	※参加にかかる詳細、zoom視聴ID、パスワード等をメール通知します。会場参加者も必ず記載してください。	
所属地域協会※1	（ ） 協会 ※15を選択された方は（ ）内に都道府県（支部）名を記載してください。	
参加形態※2	会場参加 ・ オンライン参加 （いずれかに○をつけてください）	
事前接続テスト※3	要 ・ 不要 （いずれかに○をつけてください）	

※本大会での個人情報の取扱い、個人情報保護法に関する条項を含んだ業務委託契約を「名鉄観光サービス株式会社 山口支店」と交わしています。「参加申込書」に記載された個人情報は本大会の運営管理にのみ使用させていただきます。

※参加申込者以外での視聴が確認された場合は、追加参加費を請求します。

特別講演、大会全般のこと等、質問があれば記入してください。

※1 所属地域協会について

本会及び、日本介護支援専門員協会正会員の方は、所属地域協会番号（裏面参照）を必ず記入してください。

※2 環境について

インターネット環境下のPCまたはタブレットをご用意ください。タブレットの場合は、自宅や職場のwi-fi接続を行ってください。内蔵カメラがないPCはWebカメラ（マイク付きが望ましい）をご用意ください。デスクトップPCはヘッドセットをご用意ください。参加形態は、申し込み後でも切り替えが可能です。切り替えをご希望の方は、必ず事務局までご連絡ください。

※3 事前接続テスト

オンライン参加にご不安がある方は、大会前に使用方法等を確認するテスト接続を行います。

山口県内各地域介護支援専門員協会 所属地域協会番号一覧

岩国市介護支援専門員連絡協議会	1	柳井広域介護支援専門員連絡協議会	2
周防大島介護支援専門員連絡協議会	3	周南市介護支援専門員協会	4
下松市介護支援専門員協会	5	光市介護支援専門員協会	6
防府介護支援専門員協会	7	山口市介護支援専門員協会	8
宇部市介護支援専門員協議会	9	山陽小野田市介護支援専門員連絡協議会	10
美祢市介護支援専門員協会	11	下関市介護支援専門員協会	12
長門地域介護支援専門員連絡協議会	13	萩広域介護支援専門員連絡協議会	14
日本介護支援専門員協会 (他支部会員)	15		

本会及び、日本介護支援専門員協会正会員の方は、ご自分の所属される協会の番号を申込書に御記入下さい。

〇大会参加手続き

1、大会申込



2、参加決定



3、参加費納入

上記QRコード、山口県介護支援専門員協会HPからメルフォームで申送ください。
オンライン申込できない方のみ、FAX を使用ください。

参加決定通知、参加費納入方法、払込用紙を郵送します。
期日までに参加費を納入してください。現金受授は行いません。

入金確認後、参加に係る詳細を下記のとおり連絡します。

zoom 参加の方



4、メール通知



5、各自で資料の印刷



6、zoom 参加

会場参加の方



4、メール通知



5、会場参加

オンライン参加用のID、パスコード、ログイン
先のURL、資料、ワークシートのダウンロード
方法 Zoom 受講マニュアル 等をお知らせ
します。

ご希望の方には
接続テストを行います。

当日、9:15 から接続できます。
接続手順等のマニュアルは、【2、参加決定】と
協会ホームページ掲載でお知らせします。

当日、9:15 から受付を開始します。
資料は、当日会場で配布します。
オンラインへ変更される場合は、ログインID、
資料のダウンロード方法等をお伝えします。

日本介護支援専門員協会 令和7年度中国ブロック研修会
第22回 山口県ケアマネジメント研究大会
開催のご案内

『ホスピスマインドで“関わる介護”を』
～ 人生をこころ穏やかに過ごしていくために ～

平均寿命第1位、健康寿命第2位の我が国。多くの方が長い人生を送ることができ、とても喜ばしいことです。同時に、超高齢少子化の大きな波も押し寄せています。一人ひとりが年齢や疾患有無にかかわらず、終末期を想定して話し合い、更にはその暮らしを誰にどのように支えてもらうかも考えて備えておかねばならない多死社会となりました。

介護支援専門員は、ご本人の楽しみや喜びが一つでも多い暮らしの実現を願って日々奔走しています。しかし、いつしか少しずつ身体が動かなくなって出来ることが減り、やがてため息や涙とともに「家族に迷惑ばかり…なぜこんな身体になってしまったの」「もう治らないの」という思いを吐露されたとき、私たちは戸惑い、掛ける言葉もない無力感に立ちすくみます。

解決できない苦しみの中にあっても希望と安らぎをもたらすのは、傍で受け止め理解しようと努力してくれる人の存在です。誰もが住み慣れた地域で穏やかな最期を過ごせる社会を目指し、私たち介護支援専門員だからこそできる“支え”と一緒に考える機会となるよう、研究大会を開催します。

全国各地で小学生から専門職までを対象に『いのちの授業』を行われている一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会代表理事 小澤竹俊先生 をお招きします。

“おもしろい、わかりやすい、マネしたい” 実践的な支援が必ず見つかります。

ハイブリッド研究大会
日時 令和7年12月6日(土)
午前10時～午後5時
場所 YMfg 維新セミナーパーク 講堂

主催：一般社団法人 日本介護支援専門員協会
一般社団法人 山口県介護支援専門員協会

日本介護支援専門員協会 令和7年度中国ブロック研修会
第22回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催要項

- 1 テーマ 「ホスピスマインドで“関わる介護”を」～人生をこころ穏やかに過ごしていくために～
- 2 日 時 令和7年12月6日(土) 午前10時から午後5時まで
- 3 場 所 YMfg 維新セミナーパーク 講堂 山口市秋穂二島1062
- 4 主 催 一般社団法人日本介護支援専門員協会、一般社団法人山口県介護支援専門員協会
- 5 共 催(予定)
一般社団法人広島県介護支援専門員協会、一般社団法人岡山県介護支援専門員協会、
特定非営利活動法人島根県介護支援専門員協会(順不同)
- 6 後 援(予定)
山口県、山口市、日本ケアマネジメント学会、山口県社会福祉協議会、山口県社会福祉事業団、山口県医師会、
山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県看護協会、山口県栄養士会、山口県社会福祉士会、山口県介護福
祉士会、山口県理学療法士会、山口県作業療法士会、山口県歯科衛生士会、山口県病院協会、山口県訪問看護
ステーション協議会、山口県言語聴覚士会、山口県医療ソーシャルワーカー協会、山口県精神保健福祉士協会、
山口県老人福祉施設協議会、山口県老人保健施設協議会、山口県デイサービスセンター協議会、山口県老人デ
イ・ケア協議会、山口県訪問介護事業所連絡協議会、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会、山口県
福祉用具協会、山口県国民健康保険団体連合会、山口県宅老所・グループホーム協会(順不同)
- 7 参加対象者
介護支援専門員、福祉・保健・医療関係者、行政関係者、ケアマネジメントに関心のある方、学生
- 8 定 員
会場参加300名 オンライン参加500名【定員になり次第締め切らせていただきます】
- 9 参加申込 オンラインツール「zoom」を併用しハイブリッド開催いたします。
QRコードを読み取り「参加申込フォーム」に入力の上、送信ください。別紙申込書に必要事項を記入の上、FAX・
郵送でのお申込みも可能です。※電話による申込は御遠慮願います。
- 10 参加費 会員：3,000円 一般：8,000円 学生：500円
※1 参加費種別の会員とは山口県介護支援専門員協会の会員になります。
※2 日本介護支援専門員協会他支部の正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。
- 11 昼食について
研修会場(講堂建物内)での飲食は禁止です。昼食は各自でご持参ください。セミナーパーク併設の食堂、
管理棟二階の食堂前のロビーもご利用いただけます。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- 12 申込締切 令和7年10月17日(金)
※定員に達した場合は締め切らせていただきます。その際は参加できない方のみご連絡いたします。
- 13 参加費の納入
(1) 申込締切後、参加決定通知と併せて参加費振込用紙をお送りします。指定期日までに納入ください。
(2) 振込手数料は参加費とは別途、各自でご負担ください。
(3) 申込後、参加をキャンセルされる場合は、必ず事前に事務局にお電話ください。参加費振込後のキャン
セルはお受けする事ができません。
(4) 指定期日までに入金がない場合はキャンセルとしますが、事前に本会まで必ず連絡してください。
- 14 問い合わせ・申込み先
一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：福本、岡村
〒753-0072 山口県山口市大手町9-6
TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469
e-mail：kaisenkyo@y-cma.jp



【参加申込フォーム】

15 日程及び内容

時間	内容
9:15	受付開始 〈企業紹介〉
10:00	〈開会式〉 主催者挨拶 来賓挨拶 山口県・山口市・山口県社会福祉協議会 〈永年表彰式〉
10:20	〈特別講演〉 『人生の最期を迎えるにあたってケアマネができること』 講師 一般社団法人エンドオブライフ・ケア 代表理事 小澤 竹俊 氏
12:20	〈昼食休憩〉
13:20	〈シンポジウム〉 『人生の最期を迎える人との関わり』 ～看取りを通しての思い出や、心に残っていること、気づいたことや学んだこと～ 発表者：山口県・広島県・島根県・岡山県介護支援専門員協会の介護支援専門員 助言者 一般社団法人 エンドオブライフ・ケア 代表理事 小澤 竹俊 氏 座 長 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 副会長 岩神 亜紀 氏
14:30	〈休憩〉
14:45	〈研究発表〉 に ほ 苑「社会福祉専門職の倫理綱領及び諸理論を用いた介護支援専門員のリフレクションの効果について」(仮) 山陽小野田市(調整中) 萩 広 域「主任介護支援専門員が司会を行う事例検討会の評価に関する研究」(仮) 調査研究部「介護支援専門員と相談支援専門員の連携に係る現状と促進要因」 1題あたり 15分(発表:10分 助言、コメント:5分) 助言者 山口県立大学 大学院健康福祉学研究科 社会福祉学部 教授 横山 正博 氏 座 長 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 常任理事 山本 誠 氏
16:00	〈日本介護支援専門員協会 活動報告〉 一般社団法人 日本介護支援専門員協会(調整中)
16:30	〈恒例 お楽しみ大抽選会〉 ～豪華プレゼントが抽選で当たるかも?!～
17:00	閉会

※開会前、休憩時間等を利用して、企業コマーシャルを上映いたします。ロビーにおける出展ブースを予定しておりますので、ご覧ください。

※上記の通り予定していますが、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

※その他、ご不明な点は事務局へご相談ください。

～講師紹介～

略 歴

小澤 竹俊 (オザワ タケトシ)

めぐみ在宅クリニック 院長

一般社団法人 エンドオブライフ・ケア 代表理事



<学歴・職歴>

1963 年東京生まれ。世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたい と願い、医師を志し、

1987 年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。

1991 年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、

1994 年より横浜聖生病院 内科・ホスピス勤務、1996 年にはホスピス病棟長となる。

2006 年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000 年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。

2013 年より、人生の最終段階に 応 応できる人材育成プロジェクトを開始し、多死時代にむけた人材育成に取り組んでいる。

<指定医・資格・所属学会>

- ・日本内科学会：総合内科専門医
- ・日本緩和医療学会：緩和医療専門医、緩和医療指導医
- ・日本在宅医療連合学会：指導医
- ・日本死の臨床研究会：代議員、企画委員会委員
- ・一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会：代表理事

<著書>

- | | | |
|---------------------------|------------|----------|
| 1. だから、あなたも幸せになれる | (大和出版) | |
| 2. あなたにもできる スピリチュアルケア | (医学書院) | |
| 3. 新版 今日が人生最後の日だと思って生きなさい | (アスコム) | |
| 4. もしあと1年で人生が終わるとしたら？ | (アスコム) | |
| 5. 折れない心を育てる いのちの授業 | (KADOKAWA) | |
| 6. 死を前にした人に あなたは何ができますか？ | (医学書院) | その他 著書多数 |